

FFG

中間期ディスクロージャー誌 2008
財務データ・資料編

あなたのいちばんに。





親和銀行
取締役頭取
鬼木 和夫

ふくおかフィナンシャルグループ
取締役副社長
渋田 一典

ふくおかフィナンシャルグループ
取締役会長兼社長
谷 正明

熊本ファミリー銀行
取締役頭取
鈴木 元

ごあいさつ

皆さまには平素より格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。

平成19年夏以来、米国・欧州の金融危機が、世界の实体经济に波及しており、国内経済の先行きに関しても不透明感の強まる状況となっております。このような厳しい局面においてこそ、地域のお客さまや中堅・中小企業を中心とするお取引先、そして地域社会に貢献する広域展開型地域金融グループとしての真価が問われていると考えます。

FFGグループでは、これまで進めてきたグループ3行の事務・システム統合や、関連会社・本部業務の統合などに加え、この2月には、熊本ファミリー銀行と親和銀行の事業再生関連事業を、会社分割により福岡銀行に承継させることで、グループ3行の統一の軸に、お客さま・お取引先との一層の「リレーション強化」を据え、今まで以上に安心してお取引いただける信頼関係の構築を目指し、グループ一体経営の総仕上げを進めてまいります。

さて、このたび、FFGグループの経営方針や事業概況をまとめました「FFG中間期ディスクロージャー誌2008『財務データ・資料編』」を作成いたしました。当グループをより深くご理解いただくためのご参考となれば幸いです。

福岡県・熊本県・長崎県を主な活動の拠点として、皆さまの永年のご愛顧により築いてまいりましたグループ銀行の様々なネットワークをFFGのもとに集約・融合することで、人と人、地域と地域を結ぶ金融グループとして、株主の皆さま、お取引先・お客さま、そして地域社会にとって「あなたのいちばんに。」を目指して、いちばん「身近な」、いちばん「頼れる」、そして「いちばん先を行く」銀行として、皆さまに実感いただけるよう努力してまいります。

今後とも引き続きご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年1月
株式会社ふくおかフィナンシャルグループ
取締役会長兼社長 谷 正明

FFG 中間期ディスクロージャー誌 2008

CONTENTS

「財務データ・資料編」

02	ふくおかフィナンシャルグループについて
	平成20年度中間期の業績ハイライト
04	ふくおかフィナンシャルグループ
05	福岡銀行
06	熊本ファミリー銀行
07	親和銀行
	第二次中期経営計画
08	ふくおかフィナンシャルグループ
11	福岡銀行
12	熊本ファミリー銀行
13	親和銀行
	リスク管理への取組み
14	リスク管理態勢
17	統合的リスク管理態勢
18	自己資本管理態勢
19	信用リスク管理態勢
25	市場リスク管理態勢
26	流動性リスク管理態勢
27	オペレーショナル・リスク管理態勢
30	コンプライアンスへの取組み
32	CSRへの取組み
35	企業集団の状況
	財務データ編
36	ふくおかフィナンシャルグループ
69	福岡銀行
124	熊本ファミリー銀行
172	親和銀行
220	開示項目一覧

会社概要

商 号	株式会社ふくおかフィナンシャルグループ (英文名称 Fukuoka Financial Group, Inc.)
本 社 所 在 地	福岡市中央区大手門1丁目8番3号
設 立 日	平成19年4月2日(月)
事 業 内 容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理およびこれに附帯する業務
資 本 金	1,247億円
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所および福岡証券取引所

■本誌は、銀行法第21条および第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

■本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境に関する前提条件の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。